

学校図書館だより

6月号

令和4年6月
柏市立西原中学校
柏市学校図書館指導員
岡部 容子

6月になり、紫陽花（あじさい）の花が色づき、水田からは、カエルの声も聞こえるようになりました。梅の実が熟す時期でもあります。学校図書館には、生き物の豆知識が得られる本や、植物の美しい写真が載った本など、いろいろな本があります。雨の日は図書館に来て、身近な生き物や植物について調べてみてはどうでしょうか。

知っておきたい！

二十四節気

◎芒種（ぼうしゅ）5日ごろ
穀物の種まきに適した時期。
芒（ぼう）とはイネ科の植物の穂先にあるトゲのこと。

◎夏至（げし）21日ごろ
北半球では昼が最も長くなる日。

お天気豆知識 天気を予想してみよう！

昔、天気予報がなかったころ、人は空や生き物を見て、自分で天気を予想していました。みなさんもぜひ予想にチャレンジしてみませんか？

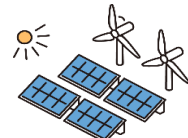
○ツバメが低く飛ぶと雨
湿気で羽が重くなった昆虫が低く飛ぶため、それをねらうツバメも低く飛ぶといわれる。
○朝、遠くまで見えれば晴れ
遠くまでよく見えるのは、乾燥していて水蒸気が少なく、晴れることが多い。



『雲と天気大事典』あかね書房 2017年

環境の日 世界環境デー 6月5日

6月5日は環境の日です。1972年の6月5日にスウェーデンのストックホルムで国連人間環境会議が開催されたことを記念し、定められました。日本の提案を受けて、国連では「世界環境デー」と定めています。みなさんも、本を読んで環境について考えてみませんか？



* できることからやってみよう！

『はじめてのエシカル

人、自然、未来にやさしい暮らしかた』

末吉 里花 著 山川出版社 <519/スエ>

エシカルとは、身近なものがどのように作られているかを考え、環境保全や持続可能な社会をめざすことです。日常生活の中で簡単に始められることや、考え方のヒントが学べます。

『国谷裕子とチャレンジ!未来のためのSDGs』

国谷 裕子 監修 文溪堂 <333/クニ>

世界全体がかかえるさまざまな問題（環境・人権・平和など）の解決をめざして定められた目標、SDGs。2030年までに解決をめざす、17のゴールについての説明と、子どもでもできる取り組みが数多く紹介されています。

今月のおすすめ本

* 6月10日は時の記念日。時空を超えるタイムトラベル小説をおすすめしま

『時をかける少女』

筒井康隆 著 角川書店

<913/ツツ>

放課後の誰もいない理科実験室でガラスの割れる音がした。ただようあまい香りをかいで、芳山和子は無意に意識を失う。そして目を覚ました和子の周囲では、時間と記憶をめぐる奇妙な事件が次々に起こり始

『夏への扉』

ロバート・A・ハインライン 著

早川書房<933/ハイ>

親友と恋人に裏切られ、大切な発明までだましとられたぼくは、「冷凍睡眠」で未来へ旅立つことにする。時を超えて、大切なものを取りもどせるのか？ 2021年に、日本で映画化された名作。



★本は雨が苦手です。濡れないように気をつけましょう★

*ライブラリーサーチより一部引用しています。